



学習者をアクティブにする交流活動

ソーシャル・ネットワーキング・アプローチをもとに

JLTANE

May 13, 2023

山川史

(Vietnam Japan University)

Vu Hong Ngan

(Vietnam Japan University)

Nguyen Thi Thu Huong

(Vietnam Japan University)

ベトナムの大学で、初中級レベルの
日本語学習者を対象に行った、
日本の高校生との交流活動の実践報告

発表の目的





発表の流れ

1. ベトナムの日本語教育
2. Vietnam Japan University (VJU) の概要
3. VJUの日本語教育プログラム
4. 交流活動の実践
5. ソーシャル・ネットワーキング・アプローチ
6. 考察
7. 今後の課題

ベトナムにおける日本語教育の背景

- 日本語学習者 約17万5千人 世界6位 (2018)
- 日本語教育の開始
 - 1961年 ハノイ貿易大学
 - 1973年 ハノイ外国語大学 (現ハノイ大学)
 - 2005年 ダナン大学・ダナン外国語大学
 - 2016年 日越大学 (Vietnam Japan University)





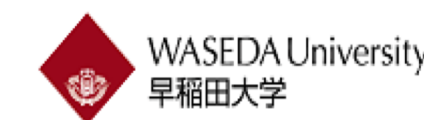
ベトナムにおける日本語教育の問題

- ① 教師不足
- ② 教育の質
 - 2013年 教育改革
 - 教師中心の教育→学習者主体へ
 - Active learning



日越大学の概要 (Vietnam Japan University)

- 国家大学
- ベトナムと日本の友好の象徴
- 2016年 修士
- 2020年 学部
- 学生数：計 約300名
- 日本の6大学との連携
- 対面とオンライン (Synchronous) 授業





日本語教育プログラムの概要

Japanese Language Education Program

- 必修科目
- 学生数：約300名
- 学期：Semester①9~1月 Semester ②2月~6月
- 教員数：9名（日本人4名+ベトナム人5名）
- レベル：ゼロ初級～超級（NI）
- 使用教材：『みんなの日本語』『まるごと』『中級から上級への日本語』『上級者のための日本語読解ワークブック』、新聞や雑誌、小説など
- 時間：8:00-8:50am & 9:00-9:50am
- 交換留学制度





活動の概要

- 授業のCan-do：分からないことばの意味を聞いて、どうすればいいか確認する。
- 教科書：『みんなの日本語中級I』第2課「話す・聞く」
- トピック：「外来語」と「お知らせ／標識」
- 場所：80人の大規模教室



活動の概要



- 参加人数：
 - ベトナム人：54名（N4とN3間のレベルぐらい）
 - 日本人：06名
- 日時：2023年3月6日（午前8時－10時）
- 活動形態：グループ（13グループ）
- 目的：
 - ✓ 既習文法や語彙の応用の機会を提供すること
 - ✓ 文化交流による社会とのつながりの構築
 - ✓ 参加者の日本語学習への動機の向上



活動の流れ

- ・活動前

- 「外来語」：ベトナム人学生と日本人高校生がそれぞれの言語における外来語の準備

- 「お知らせ／標識」：日本の高校の掲示板などに貼られているイベントのチラシ、またベトナムの交通標識などの準備

Độc thân

(独身)

Kết hôn

(結婚)

Pho-mát

(チーズ)

Ô-xin

(おしん)



(店舗前の
駐車禁止)



活動の流れ



- 活動①
 - 学生達は一つのクラスに集まる・教師が会話例を提示する
 - 「外来語」意味や読み方などを日本語で聞き合う
 - 「お知らせ／標識」の内容について質問し合う



例： 夕方、食事の準備で忙しい人に聞く (●：隣の家の人)

○：お忙しいところ、すみません。ちょっと教えていただけませんか。

●：はい、何ですか。

○：これは何でしょうか。

●：それは電気工事のお知らせですよ。

○：ああ、そうですか。

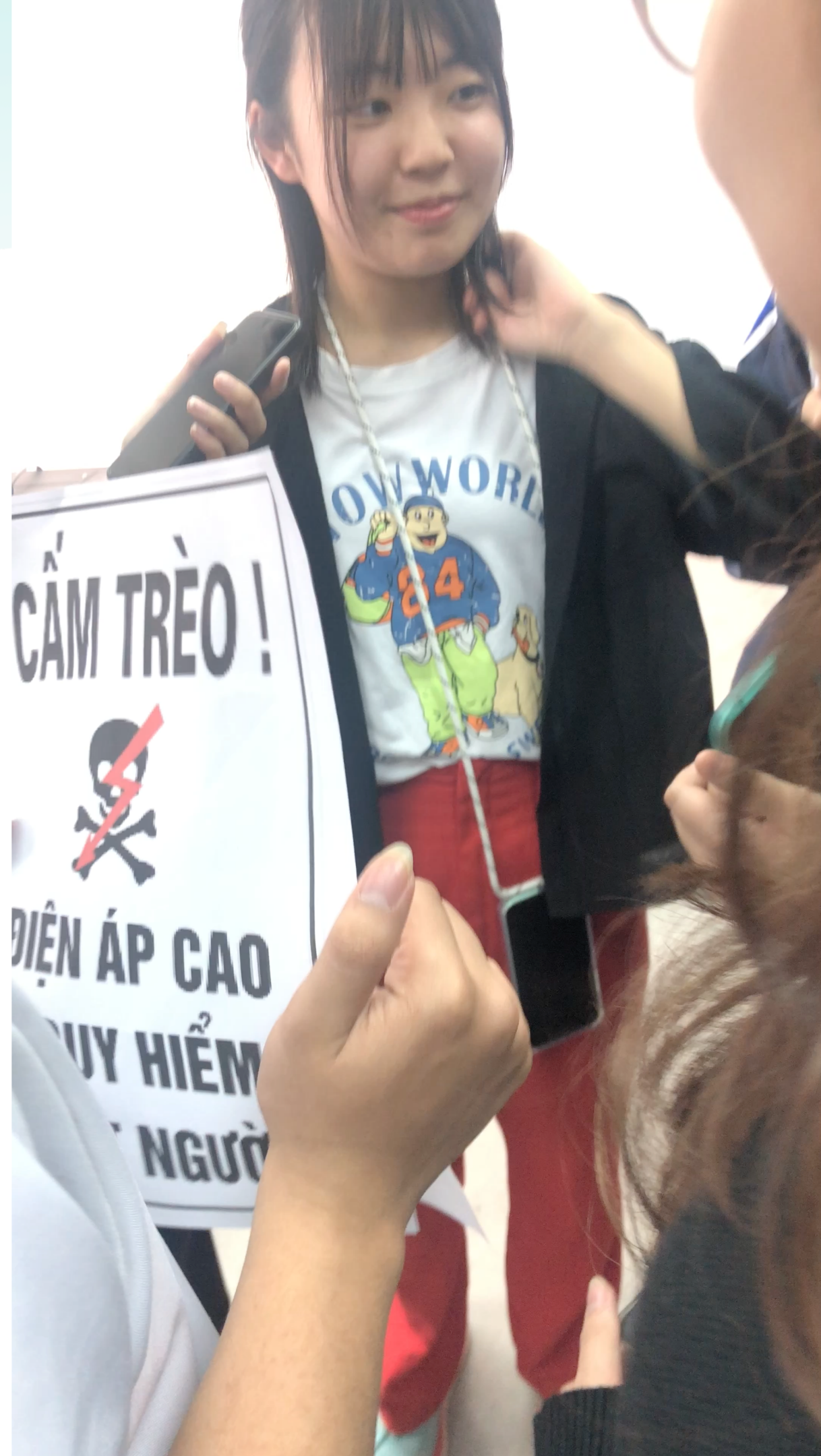
それで、何と書いてあるんですか。

●：30日の朝10時から12時まで電気が止まると書いてありますよ。

○：そうですか。どうもありがとうございました。



活動中の ビデオ





活動②の概要

「外来語」「チラシ／標識」についての報告

- 学生達は自分のクラスに戻って、発表
- ベトナム人の学生＝日本人のチラシと外来語について報告
- 日本人の学生＝ベトナム人のチラシ、標識、外来語について報告



活動後

アンケート調査



BẢN ĐIỀU TRA HOẠT ĐỘNG CỦA LỚP A4 NGÀY 06/03

The survey will take approximately 4 minutes to complete.
3月6日のクラスA4アクティビティアンケート

1. Họ và tên (nếu em muốn cho cô biết tên để sau cô có thể phỏng vấn thêm -> sẽ có hậu tạ ^^)

名前

HOẠT ĐỘNG GIAO LƯU VỚI NGƯỜI NHẬT VỀ お知らせ、
外来語

「お知らせ、外来語」の会話についての日本人との交流活動

2. Hãy cho điểm mức độ hài lòng đối với hoạt động
アクティビティの満足度を評価してください

 1 2 3 4 5

3. Vì sao em lại cho điểm như vậy? (ở đây các em hãy nêu cụ thể điểm
tốt và không tốt của hoạt động này khi áp dụng vào tiết học 話す・聞
く về 外来語、お知らせ nhé.
なぜはあなたはそのような評価するのですか? (ここで、この活動
をクラスに適用する際の良い点と悪い点を明記してください。)

4. Việc chuẩn bị trước tiết học có ích cho em trong lúc hoạt động
không?
授業前の予習・準備は活動中に役に立ちましたか?

 1 2 3 4 5

5. Em hãy nêu cụ thể việc chuẩn bị trước hoạt động trước tiết học bổ ích
như thế nào trong giờ học nhé
授業中の事前活動の準備がどのように役立つか具体的に教えてください

6. Theo em trong những lần tới để hoạt động diễn ra trôi chảy hơn thì
KHẤU CHUẨN BỊ TRƯỚC TIẾT HỌC cần cải thiện ở những điểm nào?
活動をより円滑に進めるために、次回改善すべき点は何だと思いま
すか?

7. Theo em trong những lần tới để hoạt động diễn ra trôi chảy hơn thì
TRONG GIỜ HỌC cần cải thiện ở những điểm nào?
活動をより円滑に進めるために、次回改善すべき点は何だと思いま
すか?

8. Em có muốn tham gia thêm các hoạt động giao lưu với người Nhật
trong giờ học không? Hãy cho cô biết lí do nữa nhé.
(Với những bạn trả lời là "Có" ở phần này em hãy ghi cụ thể là muốn
giao lưu với người Nhật ở độ tuổi, ngành nghề nào và cho cô biết lí
do tại sao nhé)
授業中にもっと日本人との交流活動に参加したいですか? その理由を
教えてください。
(この質問で「はい」と答えた方は、交流したい日本人の年齢と業界
は何か、その理由を教えてください。)

このコンテンツは Microsoft によって作成または承認されたものではありません。送信したデータはフォー
ムの所有者に送信されます。

Microsoft Forms

学生からのフィードバック



アンケート調査の内容：

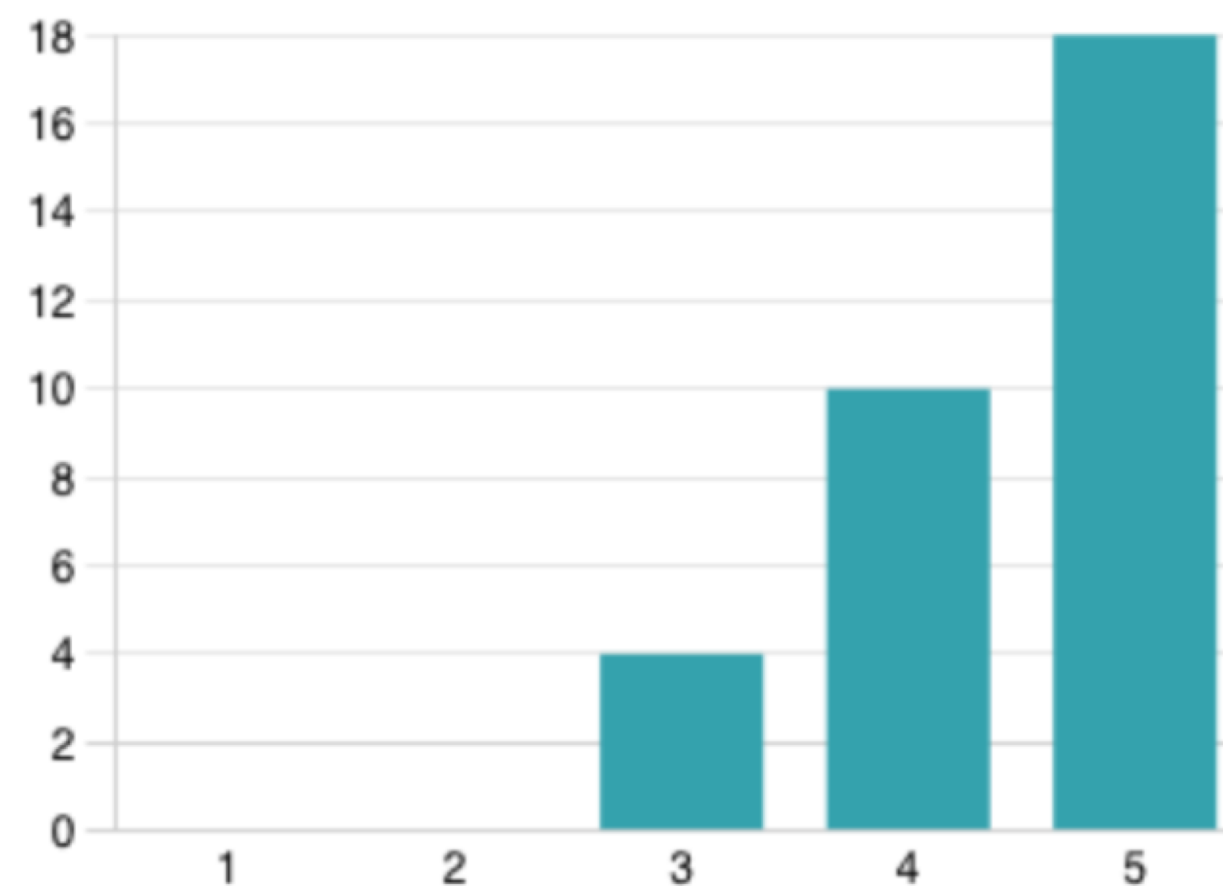
1. 活動に参加している時の満足度を評価してください。
2. なぜあなたはそのように評価するのですか。（ここに、この活動をクラスに適用する際の良い点と悪い点を明記してください）
3. 活動前の予習・準備は活動中に役に立ちましたか。
4. 活動前の予習・準備がどのように役立つか具体的に教えてください。
5. 活動をより円滑に進めるために、活動前の準備はどのような点で改善すべきだと思いますか。
6. 活動をより円滑に進めるために、活動中ではどのような点で改善すべきだと思いますか。
7. もっと日本人との交流活動に参加したいですか？その理由を教えてください。（「はい」と答えた方は、交流したい日本人の年齢と専攻とその理由を教えてください。）



学生からのフィードバック

1. 活動に参加している時の満足度を評価してください。

4.44
Average Rating





学生からのフィードバック

2. なぜあなたはそのように評価するのですか。（この活動をクラスに適用する際の良い点と悪い点を明記してください）

❖ 良い点：

- 学んだ文法を適用するのに役立った
- 語彙を増やすことができた
- 日本人の生徒と先生はとても熱心で、話しやすかった
- 交流を通じて、会話力、聴解力のトレーニングができ、日本文化や日本人のことについてよりよく分かってきた
- 新しい友達ができただ
- 日本人の発音とスピードがよりよく分かってきて、日本語で聞かれたときの反応がよくなる気がする
- この活動を通じて、自信を持つようになり、やる気も出た

学生からのフィードバック



2. なぜあなたはそのように評価するのですか。（この活動をクラスに適用する際の良い点と悪い点を明記してください）

❖ マイナス点：

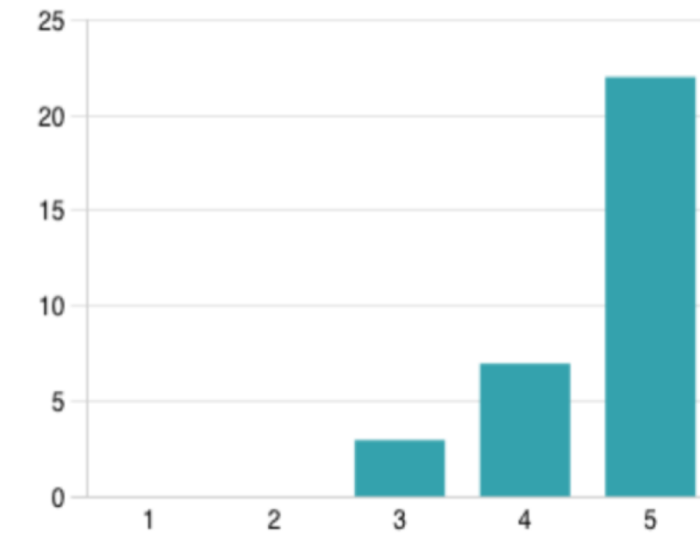
- 人が多すぎてまだ多くの交流ができなかった
- もっと話したかったが、時間がちょっと足りなかった
- あまりにも賑やかだったため、日本人の友達とスムーズなコミュニケーションが取れなかった
- 恥ずかしかった
- 日本人の生徒のチャシは難しく、全然分からなかった
- まだ日本語が下手なので、聞いても分からないときもあった

学生からのフィードバック



3. 活動前の予習・準備は活動中に役に立ちましたか。

4.59
Average Rating



4. 活動前の予習・準備がどのように役立ったか具体的に教えてください。

- 日本語を流暢に、迷わず話せた
- 会話を円滑にするためのスクリプトの準備ができた
- タスクを完成させられた
- 内容や新しい単語を準備することができた
- レッスンについて理解を深めることができ、文型の使い方が分かった

学生からのフィードバック

5. 活動をより円滑に進めるために、活動前の準備はどのような点で改善すべきだと思いますか。

- これで十分
- 準備する期間がもっと長かったらいい
- より十分な内容を準備すべき
- 語彙や表現の準備が必要
- 均等なグループ分けが求められる
- 自分でグループを作らせてほしい
- 聞かれたらすぐに答えられるようにする練習が必要
- グループメンバーの責任感

6. 活動をより円滑に進めるために、活動中ではどのような点で改善すべきだと思いますか。

- もっと早くタスクを知らせてもらいたい
- 教師が強調したことをよりよく聞けばよかった
- 順番に交流できればよかった
- 会話例の練習を増やせばよかった
- 交流する期間をもっと長くしてほしい
- 他のゲームもほしい
- 均等なグループ分けが求められる



学生からのフィードバック

7. もっと日本人との交流活動に参加したいですか？

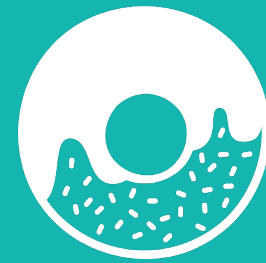
(「はい」と答えた方は、交流したい日本人の年齢と専攻とその理由を教えてください。)

- 参加したいと答えた人：全員
- 交流したい対象：
 - ✓ 高校生や経済学、法律学、教育研究、人文社会科学を専攻している大学生
 - ✓ 大学院生
 - ✓ 18～22才の大学生、スポーツ活動に参加している学生
 - ✓ 専攻が違う大学生
 - ✓ 40才以下の人
 - ✓ 歳があまり変わらない人
 - ✓ 大学卒業生、社会人



交流活動の 分析

ソーシャル・ネットワーキング・
アプローチを基に分析



グローバル時代を生きる人間を
育てる言語教育のアプローチ
(當作, 2014)



総合的コミュニケーション能力



3x3+3





Social Networking Approach

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	自他の言語がわかる	自他の文化がわかる	グローバル社会の特徴や課題がわかる
できる	学習対象言語を運用できる	多様な文化を運用できる	21世紀のスキルを運用できる
つながる	学習対象言語を使って他者とつながる	多様な文化的背景を持った人とつながる	グローバル社会とつながり、社会に貢献する



学習者の関心・意欲・態度・ 学習スタイル	他教科の内容・既習知識	クラス外の人・モノ・情報
-------------------------	-------------	--------------

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外来語の内容を理解する ・ お知らせ／標識の内容を理解する 	外来語の翻訳や意味の理解、標識の読み取りなどの知識を持つこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外来語や標識を通して、日本とベトナムの社会的背景について新たな気づきがある ・ それに関する交通問題や環境問題などについて理解できる
できる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外来語を使いこなす ・ お知らせ／標識の文脈を把握する 	聞き取り・理解のための質問を行う能力と、確認のための意思疎通ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協働作業をすることができる ・ グループの中で、リーダーとして行動できる ・ インターネットを駆使して、調べられる ・ 発表の際に使うメディアを工夫できる
つながる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外来語を使って情報を伝える ・ お知らせ／標識を見て行動を決める 	異なる文化・言語に対するの尊重と理解を持ち、効果的なコミュニケーションが可能なこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会とのつながりを認識し、自分がどのように貢献できるかを考え、実践できる

SNAを基にした分析



SNAを基にした分析

学習者の関心・意欲・態度・ 学習スタイル	他教科の内容・既習知識	クラス外の人・モノ・情報
<ul style="list-style-type: none">・ 実際の言語使用に対する関心の向上・ 外国語能力の向上における動機づけ・ 日本文化や日本人に関する理解と評価・ 学習スタイルにおけるピアラーニング	<ul style="list-style-type: none">・ 既習表現や語彙の使用・ ベトナムに関する知識の活用・ および、標識に使用される用語や外来語のあり方の説明・ 異文化や異なる考え方	<ul style="list-style-type: none">・ 日本人の教師・生徒との交流・ 日本人の異なる年代と背景を持った人たちとの交流・ インターネットの情報の活用



領域

- 「言語」
- 「文化」
- 「グローバル社会」

能力

- 「わかる」
- 「できる」
- 「つながる」

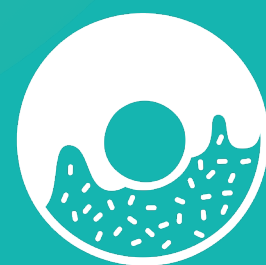
連携

- 「学習者の関心」
- 「他教科の内容」
- 「クラス外の人」

学習者を
アクティブに
するために



学習者を アクティブに した要因



動機の利用



興味あるテーマの選択



「報告」活動の取り入れ

❖ SNAをもとにした学習者をアクティブにするための実践

→ ベトナムの日本語教育に求められているもの

❖ 今後

- ・ 交流活動／プロジェクト・ワーク／インタビュー活動など
- ・ 学習者の変容
- ・ ベトナム国内の学会発表→他大学の教師の意識改革
- ・ ベトナムの日本語教育の変革へ

まとめと今後の課題





参考文献

- ・ 国際交流基金 2021年度海外日本語教育機関調査
<https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/survey/result/survey21.html>
- ・ 當作靖彦 (2014) 『NIPPON 3.0 の処方箋』 講談社.
- ・ 當作靖彦 (2017) 「グローバル時代のつながる日本語教育：ソーシャルネットワークキングアプローチ」 『Journal CAJLE Vol.18』 pp.1-20.